

市民活動支援センター

愛称：はんだまちづくりひろば

市民活動情報



市民“活”動やボランティア“活”動をはじめとするさまざまな社会貢献“活”動が、“どん”どん広がって、半田市がいいきいと暮らしやすいまちになるよう、市内で行われている取組を紹介します。みなさんも無理をせず身近なできることからはじめてみませんか。

市民活動・ボランティア活動に関する相談窓口

【相談窓口】 市民交流センター(クラシティ3階)

【開所時間】 月曜日～土曜日 9時～17時15分

【休館日】 毎月第4水曜日(祝日の場合はその翌日)
年末年始(12月29日～1月4日)

☎32-3440

E-mail
machihiro@city.handa.lg.jp

取組紹介：[けん玉ワールドカップ in 半田 2023&NANKICHI CUP]

7月29日(土)、市民交流センターで、市民活動団体「けんこま研究室」による「けん玉ワールドカップin半田2023&NANKICHI CUP」が開催されました。



▲ワールドカップトライアル部門

けんこま研究室は、けん玉とこまの遊びの楽しさを知り、個々の技術を活かし、技術の伝承と普及を行うことを目的に活動しています。

午前には年に一度、広島県で開催されている国際大会「けん玉ワールドカップ」の愛知県でのリモート会場として、トライアル部門が行われました。「けん玉ワールドカップ」には、17の国と地域から876名の参加があり、市民交流センターではその内5名が参加し、レベルの高いトリック(技)が披露され、観客からは大きな歓声が上がっていました。

午後からは「NANKICHI CUP」を開催。「NANKICHI CUP」は、新美南吉生誕110年を記念したけん玉大会で、ワールドカップと類似のルールで開催されました。小学生から大人まで15名が参加し、決められたトリックの中から好き

なトリックを選んで挑戦し、得点を競いました。優勝者には、新美南吉生誕110年のロゴマークが刻印されたけん玉が贈呈されました。

その他にも、けん玉初心者でも楽しめるけん玉を使用したじゃんけんなどのミニゲームも行われました。参加者からは「初めての体験で、たくさんのトリックを挑戦することができて楽しかった」「大技は難しかったけど、できてよかった」といった声が上がりました。

けんこま研究室は、「今後もNANKICHI CUPを開催して、世代を問わず楽しめるけん玉を通じた交流で地域を盛り上げていきたい。」とのことでした。



▲NANKICHI CUPに
参加する子どもたち



▲ごん吉くんと練習中

市内の市民活動・地域貢献活動・ボランティアの情報が満載!
興味のある活動が見つかるかも!
まちひろFacebookやInstagramでは、市内で活動する市民活動・地域貢献活動・ボランティアをはじめ、講座やイベントの最新情報が盛りだくさん!



▲まちひろFB
QRコード



▲まちひろInstagram
QRコード